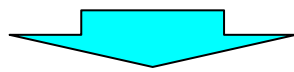


FL-net アナライザ



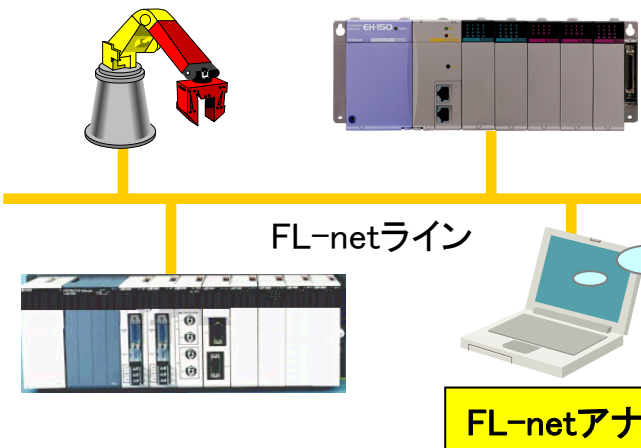
- ★ FL-netの通信内容をLANアナライザで見ても解析が大変で時間がかかる。
- ★ どのノードが異常でネットワークに障害が出ているのか調べるために時間がかかる。
- ★ どのラインに障害が発生しても、迅速に保守・保全環境を確立したい。



- ★ FL-netフレームに合わせて表示するので、通信内容の解析に時間を要しません。
- ★ FL-netに参加している全ノードの状態をリアルタイムに把握できます。

■システム構成例

※FL-netプロトコルVer.2.00専用



参加ノードの管理
コモンメモリの管理
ネットワーク状況管理
不具合の解析

FL-netのフレーム解析を行う専用機で、汎用のLANアナライザでは実現できない機能が手軽に利用できます。

■機能概要

No.	絶対時間	相対...	...	送信元IPアドレス	送信先IPアドレス	フレーム番号	フレーム種類	TOC	送信元...	送信先...	OSN
1	2007/03/08 19:18:01.725	-43.3	0.0	192.168.250.11	192.168.250.255	130	FL-net	65012	11	255	0
2	2007/03/08 19:18:01.769	0.0	43.3	192.168.250.11	192.168.250.255	130	FL-net	65002	11	255	0
3	2007/03/08 19:18:01.810	40.8	40.9	192.168.250.21	192.168.250.255	130	FL-net	65002	21	255	0
4	2007/03/08 19:18:02.236	487.11	425.2	192.168.250.101	192.168.250.255	130	FL-net	65002	120	255	0
5	2007/03/08 19:18:02.825	1156.7	689.7	192.168.250.11	192.168.250.255	106	FL-net	65001	11	21	1
6	2007/03/08 19:18:02.825	1156.8	0.2	192.168.250.11	192.168.250.255	106	FL-net	65000	11	21	1
7	2007/03/08 19:18:02.831	1162.6	6.0	192.168.250.21	192.168.250.255	106	FL-net	65001	21	120	1
8	2007/03/08 19:18:02.832	1162.8	0.2	192.168.250.21	192.168.250.255	106	FL-net	65000	21	120	1
9	2007/03/08 19:18:02.838	1168.0	6.1	192.168.250.101	192.168.250.255	1130	FL-net	65001	120	11	1
10	2007/03/08 19:18:02.842	1173.2	4.2	192.168.250.101	192.168.250.255	1130	FL-net	65001	120	11	2
11	2007/03/08 19:18:02.847	1178.7	5.6	192.168.250.101	192.168.250.255	1130	FL-net	65001	120	11	3
12	2007/03/08 19:18:02.852	1182.8	4.2	192.168.250.101	192.168.250.255	1130	FL-net	65001	120	11	4
13	2007/03/08 19:18:02.857	1188.5	5.6	192.168.250.101	192.168.250.255	1130	FL-net	65001	120	11	5
14	2007/03/08 19:18:02.861	1192.7	4.2	192.168.250.101	192.168.250.255	1130	FL-net	65001	120	11	5

◇フレームの確認(FL-netフレーム対応)

FL-netのフレームフォーマットに合わせて表示し、プロトコル仕様書を参照することなくフレームの解析が行えるため、通信内容の解析時間を大幅に低減できます。

◇FL-netの全てが見えるモニタ機能

FL-netに参加している全ノードの把握と各ノードの状態をリアルタイムに管理できます。

◇FL-netの障害解析機能

トークン監視時間タイムアウトなどの障害を解析表示します。

◇ネットワーク性能分析機能

フレームとフレームの間隔の統計(最大値・平均値)を各ノード毎に表示します。

◇コモンメモリのリアルタイム表示とロギング機能

コモンメモリの値をリアルタイムに表示したり、ロギングすることができます。

■導入効果

◇システム導入時に活用

構築したFL-netラインの通信性能を測定できます。この結果通信のボトルネック箇所(機器)を検出し、対策の必要な箇所を早期に把握することができます。

◇システム導入後のネットワーク管理に活用

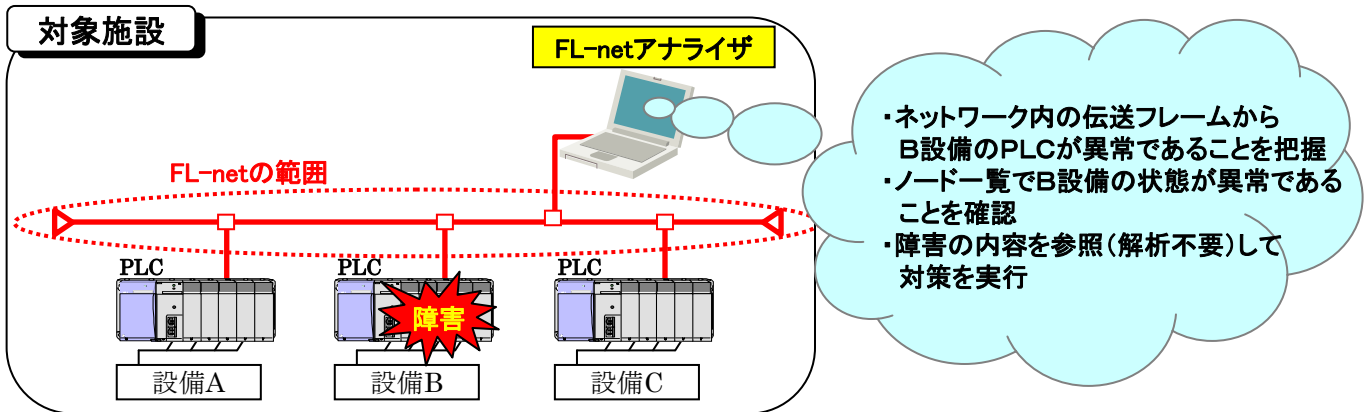
FL-netに直接参加することなく、ネットワーク全体の参加ノード情報およびコモンメモリ現在値をリアルタイムに確認することができます。

◇システム障害解析に活用

障害発生時の要因機器や原因を容易に把握することができます。

◇FL-net対応製品の開発時に活用

FL-net対応製品の開発ではフレームの内容、送出タイミング、通信性能などがポイントになります。これらを確認するには本製品が最適です。



■ご提供内容

- セットアップCD
- USBプロテクトキー×1本
- 操作マニュアル(PDFファイル)

■動作環境

項目	仕様
OS	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows® XP Professional日本語版(SP2~3) ・Windows® 2000 Professional日本語版(SP2~4) ※Administrator権限が必要です。
CPU	Pentium® III 800MHz以上 ※Pentium® 4 1.7GHz以上推奨
メモリ	256Mバイト以上 ※512Mバイト以上推奨
HDD	10Mバイト以上 ※インストールするために必要な空き容量
LANカード	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO/IEC 8802-3に準拠し、動作OS上でTCP/IPプロトコルが正しく動作すること。 ・10Mbpsまたは100Mbpsの通信速度に対応していること。
ディスプレイ解像度	XGA (1024×768ドット) 以上
USBポート	1ポート ※同梱のプロテクトキーを接続するために必要です。

※Microsoft, Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

株式会社 日立ケーイーシステムズ

<お問い合わせ・ご用命は>

SI登録事業者

本社

〒275-0001千葉県習志野市東習志野7-1-1

ホームページURL=http://www.hke.jp

E-mail: webmaster@hke.jp

東京オフィス 営業本部

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-22-17 日本生命亀戸ビル4階

tel. (03) 5627-7191 fax. (03) 3683-9565

※本カタログに記載の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

